

議 事 録

会 議 名	令和6年第1回西警察署協議会（定例会）
日 時 ・ 場 所	令和6年2月27日（火） 午後3時15分から午後5時10分までの間 ----- 西警察署 講堂
出 席 者	1 委員 森田 大延会長 小川 慶一副会長 堀田 誠委員 服部 仙子委員 望月 由子委員 永野 典子委員 山内 智恵委員 ビントウ グジャビ ジャロ委員 大塚 春行委員 鶴飼 雅子委員 山本 香織委員 以上11名（定数12名） ----- 2 警察署員 萩原署長 馬場副署長 神田警務課長 山原会計課長 前利生活安全課長 伊藤地域課長 川合刑事課長 坂井交通課長 朽名警備課長 以上9名 ----- 3 有識者等 愛知県警察本部刑事部捜査二課選挙担当 1名
諮 問 事 項 等	自転車盗対策として、自転車利用者に施錠を促す対策について
答 申 等 の 概 要	1 大型商業施設、主要駅等でのリーフレットを活用した啓もう活動の推進 2 学校に対する防犯講話の推進 3 住民の防犯意識の向上が図られるリーフレットの作成
そ の 他	次回開催予定 令和6年5月下旬頃

会議の経過及び発言の要旨	
1	講話
	警察署協議会委員に対して選挙運動の制限に関する講話を実施した。
2	委嘱状の交付
	署長から新委員に対して公安委員会からの委嘱状を交付した。
3	会長及び副会長の選出等
	委員の互選により、森田委員を会長に選出し、会長は、小川委員を副会長に指名した。
4	会長挨拶
5	署長挨拶
6	各種報告
	(1) 管内の犯罪発生状況（生活安全課長説明）
	(2) 管内の交通事故発生状況・速度取締指針（交通課長説明）
7	前回の答申に対する具体的施策の推進状況（警務課長説明）
	(1) 諮問事項
	警察官採用募集活動の斬新で効果的なアイデアについて
	(2) 答申事項
	ア 学校のキャリアナビゲーターとの協力関係を構築し、学生に対して警察業務の意識付けが高まる施策の実施
	イ 身近に感じる職場見学会の実施
	(3) 施策推進
	ア 答申事項アについて
	(ア) キャリアナビゲーターとの連携
	記録者
	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
管内中学校、小学校に対するキャリア教育	
(イ) 学校教師との連携	
管内小学校に対するキャリア教育及び警察署見学、中学校1校に対する職場体験	
イ 答申事項イについて	
(ア) 警察署見学	
a 小学校低学年による警察署見学	
b 管内小学校3年生による警察署見学	
(イ) 交番見学	
管内小学校の2年生に対するキャリア教育	
(ウ) 職場体験	
a 大学生及び高校生に対する職場体験	
b 大学生に対する座談会	
ウ その他取組	
(ア) X(旧Twitter)等を利用した参加者の募集	
(イ) パトカー乗車見学、警察装備品の着装、制服の着用と写真撮影	
(ウ) 模擬判断クイズ、モニタージュ写真を活用した犯人顔当て体験	
(エ) 署長室見学、署長との談話	
(オ) 女性警察官及び若手警察官による業務説明、質疑応答	
(カ) 地理案内体験、模擬被害届の作成体験、鑑識業務体験、逮捕術・護身術体験	
8 諮問	
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
(1) 諮問事項	
自転車盗対策として、自転車利用者に施錠を促す対策について	
(2) 諮問事項の設定理由（生活安全課長説明）	
ア 自転車盗発生状況	
西警察署における令和5年中の自転車盗被害は470件（前年対比プラス213件）で、刑法犯認知件数全体の約3分の1を占める。	
また、自転車盗被害の約7割が無施錠である。	
イ 現在実施中の自転車盗対策	
(ア) パトカーによる盗難被害抑止広報	
(イ) 自転車安全利用の日キャンペーン	
(ウ) パチンコ店、集合住宅、駅周辺、大型商業施設等の駐輪場における啓発	
これらを踏まえ、自転車利用者に対し施錠を促す対策について意見を求めたい。	
9 協議	
委員	・ 各店頭にリーフレットの配布を依頼してはどうか。 大型商業施設、地下鉄駅でのリーフレットを配布する啓もう活動は効果的と思う。
委員	・ 月極駐輪場の管理者に、更新時の際にリーフレットの配布を依頼するのはどうか。
委員	・ 盗難被害に遭った経験があるが、今はお値打ちの施錠が販売されているので、自転車販売店での広報も良いと思う。
記録者	警務係長

会議の経過及び発言の要旨	
委員	・ 3回盗難に遭った経験がある。駅で盗まれたときは施錠をしていたが、自宅で盗まれたときは無施錠だった。
	鍵は番号式の方が落とす心配もなく手軽にできるのではないか。
	盗難に遭わないためには二重ロックが重要だと思う。
委員	・ 利用者の防犯意識が重要だと思う。施錠をしないと音で知らせるアイテムがあると良いと思う。
	無施錠の自転車にチラシを配布する地区もある。
委員	・ 無施錠がこれだけ多いことに驚いた。
	販売時に二重ロックを勧めてもらうことも良いのではないか。
委員	・ 警察からのチラシ等の内容は優しい表現だ。もっと住民の危機意識を向上させる表現にしたらどうか。
	学校は、施錠の指導をしているのか。自転車利用者に習慣化させることが大切だと思うので、学校に働きかけたり、学校での防犯講話を更に推進したらどうか。
委員	・ 啓発活動を繰り返し継続していくしかないと思う。
委員	・ 駐輪中の自転車のかご等にリーフレットを入れたりして配布したらどうか。
委員	・ 学校での交通安全講話と一緒に施錠の重要性を指導することも大切だ。
10 答申	
(1) 大型商業施設、主要駅等でのリーフレットを活用した啓もう活動の推進	
(2) 学校に対する防犯講話の推進	
	記録者
	警務係長

